

旅のしめくくりは
絶景温泉で
大自然を満喫

水

の都・島原は「湯の都」
でもある。アーケードの
そばでは足湯を楽しむ人の姿が
見られ、温泉宿が点在している。
一九〇八年創業の「ホテル南
風楼」は老舗でありながら、新
たなことにチャレンジし続ける
宿。ロビーに足を踏み入れる
と、新刊の雑誌や書籍が壁一面
に並び、まるで図書館のような
空間が広がっている。本は全て
ロビーや部屋で自由に読むこと
ができるそう。嬉しいコー
ヒーのサービスもある。

たっぶり読書を楽しんだら、
ホテル自慢の大浴場へ。露天風
呂からは有明海が一望でき、そ
の向こうには熊本の山々が見える
。大自然を感じながら浸る湯
はしっとりとしていて極上だ。
「ねころび湯」「天空ひとり露
天」をはじめ、女湯にはきめ細
かなマイクロの泡のお風呂「シル
キーバス」、男湯には「ジェツ
トバス」など、いろいろな種類
のお風呂やサウナを楽しめるた
め、つつい長湯しそ。

宿では小さな心配りが随所に
見られる。例えば、浴場に設置
された小さな冷蔵庫。中には
「お一人様一本まで」のアイス
が入っているほか、そばには
コーヒーや雑誌も置かれてい
る。またいたるところに椅子が
あったり、広々とした内湯には
子ども専用のミニ風呂が設置さ
れていたりと、一つひとつに心
遣いが感じられた。

島原温泉の醍醐味は朝。露天
風呂からは有明海に昇る朝日を
望むことができ、これを目当て
に早起きする人も多いという。
最後の最後まで、大自然の恵み
を感じさせてくれる島原の旅で
あった。



ロビーの本やコーヒーは部屋に持ち込みOK。
ホテルでの新たな過ごし方を楽しみたい。

ホテル南風楼



きめ細やかな気泡が全身を包み込む美泡風呂。



内湯には子ども専用の浅いミニ風呂が設置してあり、安心して入浴できる。



熱い湯の後はアイスを堪能しよう。



入浴後の休憩タイムはリゾート感満載。

